



2023-24 RID2730

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2023-2024年度

ガバナー月信 ～今月の見どころ～

カエンボク(火焰木)
世界三大花木のひとつ。
(宮交ボタニックガーデン青島)

- ガバナーメッセージ
- ガバナー公式訪問報告
- ガバナーノミニー・デジグネート決定
- クラブ活動報告 etc

★水と衛生月間

Rotary
第2730地区



国際ロータリー第2730地区 池ノ上克ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131 E-mail tsuyomu_ikenoue@ri2730.org



▲ガバナー月信は
こちらから

2023-24 RID2730

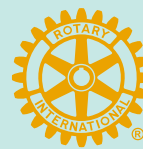
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2730地区
ガバナー月信 3月号

Contents 目次

- 1P ガバナーメッセージ
- 2P ガバナーノミニー・デジグネート決定 / ガバナー公式訪問報告
- 6P クラブ活動報告
- 9P Myストーリーテリング
- 10P ハイライトよねやま
- 12P 1月の寄付金傾向
- 13P 会員数動向

Rotary
第2730地区



ロータリーとは
基本理念

奉仕の理想

『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕

『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる

『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<ロータリーの目的>

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



ガバナーメッセージ

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **池ノ上 克**

Ikenoue Tsuyomu(宮崎ロータリークラブ)

今月は水と衛生の月間です。自然災害や争いが発生すると、まず大切なことは水の確保です。今年初めに起こった能登半島地震でも、多くの方が水の確保困難に直面されました。復興支援も水の供給ラインを動かすのは極めて基本的であることは毎日の現地からの報道を見るとよく分かります。今回の能登半島地震で、水と私たちの生活との切り離せない関係の深さを改めて感じられた方も多いのではないかと思います。

次年度国際ロータリー会長のステファニーA・アーチック 会長エレクトは、2024年-2025年度の国際ロータリーのテーマに「**The Magic of Rotary:ロータリーのマジック**」を掲げられました。2024年2月17日に行われた笹山義弘ガバナーエレクトによる、オランダの国際協議会報告の中で、テーマ誕生のいきさつについて述べられたアーチック次期会長のお話が紹介されました。それによると、ドミニカ共和国に浄水器の設置を手伝っていた時、飲めない汚れた水がきれいな水となって浄水器から出て来た瞬間を見ていた少年たちは、感動のあまり「もう一度その魔法を見せて」とアーチックさんの袖をつかんで叫んだそうです。世界中のロータリアンがこのような、魅力溢れる活動を広げることで、ロータリーのマジックが働き、人々に希望と平和をもたらすことになると、次期会長は訴えておられます。

ロータリーの5大奉仕活動の一つである国際奉仕は、一人一人が直接現地に赴き、実際に何かの活動を行うことは中々困難ですが、財団への寄付を行うことで間接的に支援することはいくらかも可能です。世界中で水と衛生に悩む人々への支援につながる財団寄附を引き続きよろしく願いいたします。

ガバナーノミニー・デジグネート(2026-27年度ガバナー)決定

アリムラ シゲキ

有村 茂樹

(鹿児島東ロータリークラブ)

- 生年月日／1949年11月19日
- 職業／社会福祉法人正和会 理事長



略歴

- 【略歴】 昭和48年 国際観光専門学校卒業
 昭和48年4月～昭和50年1月 城山観光ホテル
 昭和50年2月～昭和51年1月 沖縄ハーバービューホテル
 昭和51年2月～昭和56年9月 博多全日空ホテル
 平成2年2月～令和2年2月 社会福祉法人 正和会 副理事長
 令和2年2月～現在 社会福祉法人 正和会 理事長

ロータリー歴

- 所属クラブ 鹿児島東ロータリークラブ
- 入会年月日 1989年6月1日
- 職業分類 障がい者支援施設
- クラブ会長経験 有(2002-2003,2012-2013)
- 地区役員経験 財団奨学生委員会委員長(2018-2019,2021-2024)
 補助金委員会委員長(2014-2015,2018-2019)
 恒久基金委員会委員長(2015-2016,2018-2019)
 ロータリー平和フェロシッブ委員会(2018-2019)
- その他 財団資金管理委員会委員長(2018-2019)
 ロータリー財団部門長(2016-2020)
 ガバナー補佐(2007-2008,2013-2014)
 ポールハリスフェロー(+8)
 ベネファクター
 メジャードナー(+1)
 米山功労者

鹿児島中央ロータリークラブ

同行者

- 有川達也 ガバナー補佐(鹿児島RC)
- 佐藤嘉信 地区幹事(宮崎RC)
- 長友良弘 地区副幹事(宮崎RC)
- 内村彰 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●

8月7日

ちょうど台風6号が鹿児島に接近しており公式訪問例会が開催できるか危ぶまれましたが、なんとか無事に池ノ上克ガバナーご一行様を迎えることができました。例会前の懇談会では、我が中央クラブの47年の歴史や伝統の行事や親睦・奉仕プロジェクトを共有させて頂きました。例会でのガバナーアドレスでは、今年度地区テーマ「平和を求め希望溢れる明るいロータリーライフを進めよう」と基本方針の説明があり、私も



2023年(令和5年) 8月7日

池ノ上ガバナーの掲げる考えと思いに賛同し今年度のクラブ運営をしていく所存です。クラブフォーラムでは2名の会員による素晴らしい発表があり、一番の課題である会員増強について考えました。

延岡ロータリークラブ

同行者 ●大久保次郎 ガバナー補佐(延岡中央RC)
●松崎祐介 地区副幹事(宮崎RC) ●赤石裕一郎 会員(宮崎RC)

公式訪問日
9月27日

地区の基本方針である「ロータリーの継続と変化」と「メンタルヘルスへの取り組み」についての理解を深めた貴重な1日となりました。ありがとうございました。

クラブフォーラムでは、池ノ上ガバナーから、当クラブの歴史や長所に対する賛辞をいただき、改めて当クラブ会員であることを誇りに感じました。また、例会出席率や地区との関わり等、当クラブの課題に対するご助言をいただき、「ロータリーを楽しむ」考え方を学びました。

歴史と伝統を重んじ継続しながら、未来に希望を届けられるよう変化の努力を惜しまない精神で、当クラブ創立70周年を迎え、さらに80周年、90周年の未来に向けて邁進いたします。



佐土原ロータリークラブ

同行者 ●長嶺貴臣 ガバナー補佐(宮崎北RC)
●松崎祐介 地区副幹事(宮崎RC) ●長友あい 会員(宮崎RC)

公式訪問日
10月25日

池ノ上ガバナー、長嶺ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催することができました。

ガバナーからRI会長のメッセージや年度の基本方針、地区活動計画を会員が直接聞くことができる貴重な機会を頂きありがとうございました。

クラブフォーラムでは、3年未満の会員も多くなってきたので、ロータリーの理解強化の教育や各委員会の活動を活発化して意識向上に努めていくことを報告しました。



宮崎東ロータリークラブ

同行者

- 長嶺貴臣 ガバナー補佐(宮崎北RC)
- 吉田博俊 地区副幹事(宮崎RC)
- 寺原一種 会員(宮崎RC)

●公式訪問日●

10月30日

池ノ上克ガバナー公式訪問ありがとうございました。この日は新入会員候補者が、例会見学と言う偶然にもかかわらず、直接声掛けを行って頂き、近い将来の入会が、確実かなと考えております。

クラブフォーラムでは2名の登壇者が社会奉仕委員会としての活動状況と、我がクラブの強みと弱みというタイトルでスピーチ致しました。

どちらも我がクラブの特徴を十分捉えられた発信で、ガバナーの暖かいお言葉を頂戴いたしました。これからも、強みを生かし、弱みを克服しながらロータリーライフを楽しんでいきたいと考えております。



宮崎北ロータリークラブ

同行者

- 長嶺貴臣 ガバナー補佐(宮崎北RC)
- 佐藤嘉信 地区幹事(宮崎RC)
- 廣川拓也 地区筆筆頭副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●

11月1日

11月1日に池ノ上ガバナーをお迎えして和やかに懇談会、クラブフォーラムが行えたことに先ずは感謝したいと思います。懇談会ではやはりロータリークラブは職業奉仕が基本で、お互いが理念のもとに助け合いそして喜んで寄付が出来る流れをつくることを共通認識としてとらえられたこと良かったと思います。

クラブフォーラムでは親睦委員会と出席員会から現状とこれからの報告に対して、的確なアドバイスをいただきました。その中で【誠実】という言葉を大切に行動するとことは必ず良い方向に転換する話が印象的でした。これからの運営の軸にしたいと思います。



奄美中央ロータリークラブ

- 同行者**
- 福永健一 ガバナー補佐(奄美RC)
 - 廣川拓也 地区筆筆頭副幹事(宮崎RC)
 - 金丸宜裕 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●
11月14日

ガバナーはクラブの活動計画書を細かいところまで間を通され、他のクラブと比較しての良い点を評価、規約の表現の問題点もご指摘くださいました。私は会員に対して教示する能力やキャリアがないため、会長挨拶の際は自身の経験等を語ることにしていますが、それについても「ストーリーテリング」という表現で肯定していただいたことも感謝でした。今後もRIや地区のテーマを意識しつつクラブ目標を実現していきたいと思っております。



奄美ロータリークラブ

- 同行者**
- 福永健一 ガバナー補佐(奄美RC)
 - 廣川拓也 地区筆筆頭副幹事(宮崎RC)
 - 金丸宜裕 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●
11月16日

池ノ上ガバナーにおかれましては、最後の公式訪問という事で、私共にとりましても、記憶に残るとても楽しい公式訪問となりました。公式訪問前日には奄美グループでの歓迎会をさせていただき、奄美唄者の前山真吾さんの手ほどきのもと、池ノ上ガバナーが島唄に挑戦され、美声を聞かせていただく機会にも恵まれ、会場全体が一つとなるような楽しいお時間を過ごすことができました。翌日の会長・幹事会でも前日の懇親会に引き続き、和やかな雰囲気の中で、クラブの方向性などについてお話を進めることができました。今後ご教授いただきましたロータリアンとしてのあるべき姿を実践していくべく、今後も活動して参りたいと思っております。



なわとびチャンピオン大会を開催



開催日:2024年1月14日(日)

4年降りになわとびチャンピオン大会を開催しました。

対象は鹿屋市内の小学4～6年生、個人戦で交差とび、二重とび、一回旋とび、団体戦で長縄8の字とびの記録を競い合うものです。久しぶりの元気な子どもたちの姿に感動しました。運営には、IA生(鹿屋高校、鹿屋女子高校)や鹿屋RAC会員も加わってくれて、楽しい時間を過ごせました。来年度30回大会に向けて、準備をすすめたいと思います。

報告者:鹿屋RC 新村 禎博



クラブ活動報告(伊集院ロータリークラブ)

令和5年度 伊集院ロータリークラブ旗 小学生バレーボール大会

開催日:2024年1月14日(日)

日置市地域のこれからの時代を担う子供たちの健全育成にとって、コロナ感染問題を乗り越えて36回目を1月14日(日)に日置市「伊集院体育館」で開催しました。

参加チーム	(混合)	松元・伊集院V6A・伊集院V6B・春山・はまゆうJVCA・はまゆうJVCB・郡山混成・飯牟礼(8チーム)
	(女子)	湯田・生福・鶴丸/吉利・市来・妙円寺(5チーム)
成績	混合チーム	1位:はまゆうJVCA 2位:伊集院V6C 3位:春山 4位:松元
	女子チーム	1位:湯田 2位:市来 3位:鶴丸/吉利 3位:妙円寺

※日置市をホームタウンにする「フラァゴラッド鹿児島」プロ男子チームが有ります。

2021年に鹿児島県初となるプロバレーボールチームとして「Vリーグ参戦」を目標に掲げ、地域に密着しながらスポーツの力で地域課題を解決する「新しいスポーツのカタチ」挑戦し、活動されてVリーグの頂点にたつ為に選手陣、スタッフ陣、チーム全員でV3リーグ優勝を目指して活動しているそうです。

日置市内企業も色んなスポンサーとして支援しています。

公式試合が日置市伊集院総合体育館にて開催されます。

- ◆奈良ドリーマーズ戦 2024年2月17日(土) 13:00
- ◆東京ビエルディ戦 2024年2月18日(日) 10:00
- ◆大同特殊鋼レットスター戦 2024年3月16日(土) 13:00
- ◆近畿クラブスフィード戦 2024年3月17日(日) 10:00



報告者:伊集院RC 西 幸司



(開会式で荒木秀樹会長が選手宣誓を受けて大会が開催される)

クラブ活動報告(鹿児島令和RC・鹿児島城西RC)

鹿児島市内Aグループ・鹿児島市内Bグループ・
鹿児島県北部グループ・鹿児島県東部グループ
4グループ合同IM

開催日:2024年2月3日(土)

鹿児島市内Aグループ・Bグループ・鹿児島県北部グループ・鹿児島県東部グループ 4グループ合同のIMを2024年2月3日(土)鹿児島市の黎明館講堂で開催しました。

テーマは「メンタルヘルスへの取り組み」。RI会長が今年度の優先事項として提案され、池ノ上ガバナーも基本方針の中で示された大きなテーマです。113人の会員が集い、メンタルヘルスに悩む「現状」、悩む人への「気づき、対応」、社会復帰に向けた「リワーク」について学びました。

ロータリーは、「メンタルヘルス」の問題に今年度初めて着手し、会員の意識の向上に向けた新しい歩みをスタートさせました。「メンタルヘルスへの取り組み」がこれから浸透していくよう、今回のIMがその端緒になればと願っています。

また、日本に里帰りしているインドネシアの米山学友ナターシャ・トリヴェナ・ロコットさんにお話していただきました。

報告者:鹿児島市内Aグループ ガバナー補佐 瀬川 英憲

■ 受付



■ 会場



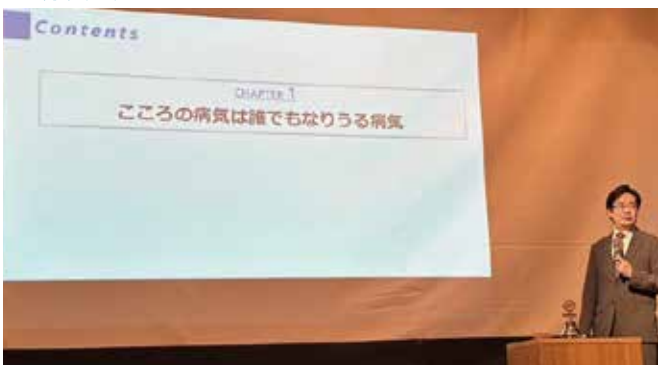
■ ガバナー挨拶



■ 米山学友スピーチ



■ 講演会



■ 質疑応答





My
ストーリー
テリング

串木野ロータリークラブ

ガバナー補佐

長崎 勝文 ●入会歴18年

青少年交換留学生 受入体験から
2018年夏、地区からの一本の電話から始まりました。串木野クラブから交換留学生として、申請されていたMさんが見事合格されました。よって、ホストクラブとして、台湾 板橋クラブから来られるS君を一年間よろしくお願いします。との事でした。神村学園への入学が決まっていた早々に学園への挨拶、打合せ、何といたっても困ったのが、当時、串木野クラブは7名の会員数で、しかも英語も話せないし、外国人をホストファミリーとしての対応ができるのが大きな問題でした。初めの3ヶ月は派遣学生のご家族(後に入会后、クラブ会長まで経験されました)後の9ヶ月は会員の3家族で順番に、ロータリー事業、日本の観光スポットなどバタバタあちこち行きましたが、何とか受け入れをすることができました。青少年を国同士で交換して育てあうことで友好と世界の平和に寄与し、有能な人材、将来のロータリアンを育てるための青少年の貴重な体験を1年ですがサポートできたことが、自分にも良い経験でしたし、何といたってもクラブ会員、家族の絆が深まった素晴らしい事業であったと思います。S君、S君のご家族とは、今でもSNSでやり取りしています。



My
ストーリー
テリング

鹿児島城西ロータリークラブ

ガバナー補佐

瀬川 英憲 ●入会歴36年



ロータリーに入会して36年。ロータリーとのご縁は17歳の時、インターアクトクラブから始まります。その後社会人になり、インターアクト時代の友人に誘われてローターアクトクラブに入会しました。在籍中ロータリーの勉強会に幾度か参加させていただきました。鹿児島城西ロータリークラブは当時から勉強会が盛んで、メンバーが真剣に研鑽に励む姿に感銘を受け「いつかロータリークラブに入りたい」とあこがれを感じました。アクトが縁で人生の良き伴侶を得ることもできました。私の人生、ロータリーを抜きにして語ることはできません。良き仲間、ロータリーの精神、四つのテスト…、ロータリーは間違いなく私の人生を豊かにしてくれています。



1. 帰宅困難な男性を保護した米山学友に感謝状

秋田県内の80代男性を保護したとして、1月18日、秋田臨港署からバングラデシュ出身の米山学友であるカビール・ムハムドゥルさん（1998-2000/秋田北RC）へ感謝状が贈られました。

この日から遡ること約1カ月前、秋田市内を運転していたカビールさんは、雪の積もる歩道を歩く



感謝状を受け取るカビールさん(右)

薄着の男性が両手に買い物袋を持ったまま、うずくまるようにしている姿を発見したそうです。すぐに車を止め、「おじいさん、大丈夫ですか。自宅はわかりますか。困っているなら家まで送りますよ」と声をかけ、保護。しかし、自

宅の住所を言えない状態だった男性のことを考え、数十分運転して最寄りの秋田臨港署まで連れて行きました。男性はその後、無事に家族と連絡が取れたそうです。

見知らぬ人に声を掛けるだけでも勇気が必要ですが、自らの車で警察署まで送り

届けたカビールさんは今回の件について、「自分の行動によって男性の方が無事に帰宅できて、とても安堵しています。困っている人がいれば皆で協力し合い、より良い社会を目指せたらと思います」と述べました。

2. 米山学友から能登半島地震へ多額の義援金

2024年1月1日に発生した能登半島地震に対し、多くの米山学友から義援金が届いています。

1975年以前に日本へ留学していた米山学友を含むベトナム人グループの方々からは、合計1,907,841円という高額の義援金を送金いただきました。

義援金の募集に際し、米国在住のグエン・アン・トンさん（1973-74/姫路RC・1974-75/甲府北RC）のグループと、日本在住のファン・マン・カーさん（1974/仙台北RC）の2つのグループが取りまとめに動いてくださいました。

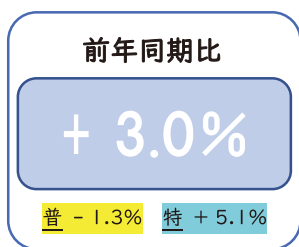
グエン・アン・トンさんからは、「米山学友を含むベトナムの元留学生たちの心がこもった義援金です。日本へ留学した経験を持つ私たちは、それぞれ異なるバックグラウンドを持ちますが、今回起きた地震で被災した方々を支援するために一致団結しています。私たちの思いは、被災した方々の生活を少しでも楽にし、復興への道のりを支援できると信じています。能登半島、

頑張れ!!」という、力強いメッセージも届いています。

台湾米山学友会からは、地震発生後まもなくして支援の申し出があり、理事長の林志昇^{リンシショウ}さん（1992-94/津RC）と、幹事長の張逸崑^{ジャンイクケン}さん（1997-98/杵築RC）が中心となり、学友に呼びかけを行いました。張さんの「真冬の地震発生に、過去の台湾での地震を思い出し、いてもたってもいられませんでした。今回のような能登半島の大きな被害に対し、義援金を送ることしかできないことがとてももどかしいです。被災された方々が一日でも早く元の生活に戻れることを願っています」という温かいメッセージとともに、同学友会から義援金として100万円が届きました。

お預かりした義援金は、当会からまとめて被災した地区へ送金する予定です。学友の皆さんの思いに改めて感謝申し上げます。

3. 寄付金速報 — 2024 年は緩やかにスタート —



1 月末までの寄付金は前年同期と比べて 3.0% 増（普通寄付金:1.3%減、特別寄付金:5.1%増）、約 3,200 万円の増加となりました。

クラブ会員の皆さまに厚く御礼申し上げます。例年 1 月は、普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付）の下期分の納入が主となります。2 月も引き続き、皆さまのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 「再会 in 関東」 フルバージョン 動画公開

米山記念奨学会では、公式 YouTube チャンネルにて、当事業に関する動画を随時公開しています。今回新たに、昨年 8 月に開催された米山学友による世界大会「再会 in 関東」のフルバージョン（約 21 分）を公開しました。過去最大の 1,000 人以上がつくばに集結した模様に着目しています。大いに盛り上がった 4 年ぶりの世界大会の様子を、ぜひご覧ください。ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。広報担当までご連絡ください。



5. 能登半島地震を経験した奨学生

第 2610 地区の現役奨学生である張 若愚さん（2023-24/金沢東 RC）は、中国語の発音から「タコちゃん」という愛称で呼ばれており、実家から持参したプーアル茶を振舞ったり、母国の文化について伝えたりと、クラブの方々と良い関係を築いているそうです。



クラブ例会で卓話する張さん

そんな張さんは、1 月 1 日の能登半島地震で非常に大きな揺れに遭遇。母国を離れ日本で経験する大地震にも関わらず、落ち着いていました。というのも、張さんが大きな地震に見舞われるのはこれが 3 度目。2008 年、2013 年に故郷・四川省での大地震を経験していました。特に、初めての地震は人生で最も衝撃的で、自分も周りもパニック状態の中、自らの身を守ることに必死だったそうです。能登地方で地震が発

生した直後、これまでの経験を生かし安全の確保、電波の確認などを速やかに行いつつ、津波に備えるため山側へ避難したそうです。

母国と日本での経験を比較してみると、日本の建物の方が揺れは大

きいが倒れにくい、防災教育が浸透している、津波への備えがあることを感じたそうです。

来日して初めて地震を経験する奨学生や学友たちに向けては、「油断や焦りは禁物です。余震・土砂崩れ・火災などの二次災害には特に気を付けてください。心理状態を安定させるために、マイナスな情報ばかりを得ないようにすることも、自分を守るために大切です。もし女性一人で避難する状態であれば、身の安全の確保には細心の注意を払ってほしいです」と、これまでの経験を基にアドバイスを送りました。

1月の寄付金傾向

1月分合計額 158,611,216円
累計額 1,104,121,465円 (前年同期比 3,190万円増)

参考 前年度1月分合計額：161,121,105円 累計額：1,072,192,732円

普通寄付金

1月当月 121,840,250円
1月末累計 348,476,865円

(前年度比 1.33%減)
 (// 470万円減)
 (予算達成率 85%)

普通寄付金上期分は1,597クラブ(72%)から納入されました。(昨年度は1,668クラブ)既に8地区が納入割合80%を超えました。当会の奨学事業にご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。2024年も下期分のご送金をよろしくお願ひします。

★普通寄付金納入状況上期分(納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	38 / 65	58%	2610	42 / 64	66%
2510	47 / 69	68%	2620	49 / 74	66%
2520	45 / 78	58%	2630	63 / 73	86%
2530	47 / 61	77%	2750	64 / 89	72%
2540	15 / 40	38%	2760	65 / 84	77%
2550	27 / 48	56%	2780	49 / 67	73%
2560	45 / 54	83%	2640	40 / 64	63%
2570	44 / 50	88%	2650	65 / 95	68%
2770	55 / 72	76%	2660	60 / 77	78%
2790	66 / 82	80%	2670	55 / 74	74%
2800	33 / 49	67%	2680	52 / 68	76%
2820	43 / 55	78%	2690	51 / 65	78%
2830	27 / 40	68%	2700	45 / 60	75%
2840	38 / 45	84%	2710	68 / 72	94%
2580	50 / 73	68%	2720	48 / 74	65%
2590	43 / 52	83%	2730	37 / 68	54%
2600	44 / 52	85%	2740	37 / 55	67%

合計：納入数1,597RC

全地区ロータリークラブ数 2,208RC

普通寄付納入実績 1月31日現在、当会入金分

特別寄付金

1月当月 36,770,966円
1月末累計 755,644,600円

(前年度比 5.09%増)
 (// 3,660万円増)
 (予算達成率 86.9%)

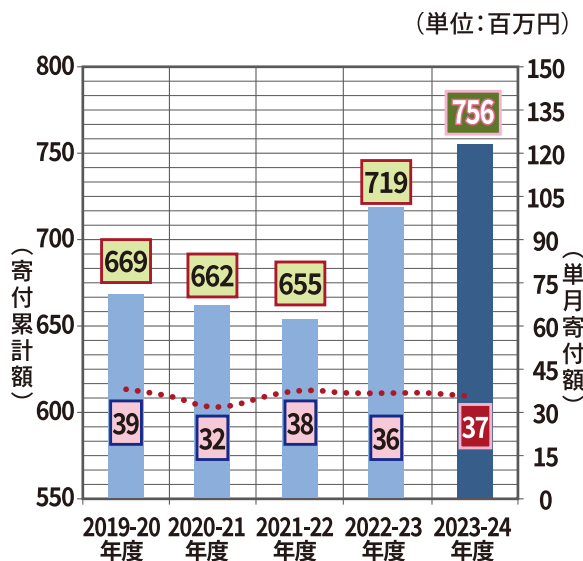
1月末累計額は前年同期比5.09%増、約3,660万円の増加となりました。尚、寄付累計額ばかりではなく、単月納入額も2019年度以降、過去4年間の平均寄付額を超え順調に推移しています。(下記グラフ参照)皆様からのご協力を深く感謝申し上げます。また、今後とも引き続き、ご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

★創立記念寄付 (単位：万円)

D2670 中村RC 10万円

年度別特別寄付金比較

(1月累計額及び単月寄付額)



● 会員数動向(12月)

クラブ名	期首 (2023/7/1)	12月	7/1基準	MY ROTARY	
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 1/16 現在	
宮崎県北部	延岡	72 (8)	75 (8)	3	24.00
	日向	15 (1)	16 (3)	1	68.75
	延岡東	58 (8)	59 (10)	1	55.93
	日向東	23 (2)	23 (3)	0	78.26
	延岡中央	48 (2)	50 (2)	2	20.00
	日向中央	12 (2)	13 (2)	1	53.85
	門川	7 (0)	8 (1)	1	37.50
	計(7RC)	235 (23)	244 (29)	9	48.33
	宮崎	97 (7)	105 (7)	8	92.38
	宮崎県中部	宮崎西	100 (7)	97 (8)	△ 3
宮崎北		81 (14)	78 (14)	△ 3	41.03
宮崎南		51 (3)	54 (3)	3	40.74
高鍋		40 (3)	41 (3)	1	24.39
西都		19 (3)	18 (3)	△ 1	21.05
宮崎中央		50 (4)	49 (3)	△ 1	89.80
佐土原		25 (2)	25 (2)	0	12.00
宮崎東		29 (2)	25 (2)	△ 4	40.00
宮崎アカデミー		39 (7)	40 (8)	1	100.00
計(10RC)		531 (52)	532 (53)	1	50.06
宮崎県西部	都城	52 (8)	56 (8)	4	19.30
	小林	30 (4)	31 (4)	1	29.03
	都城北	42 (4)	42 (4)	0	83.33
	えびの	9 (2)	8 (2)	△ 1	62.50
	都城西	38 (6)	36 (7)	△ 2	32.43
	小林中央	8 (0)	8 (0)	0	25.00
	都城中央	24 (4)	29 (5)	5	55.17
	2730ジャパンカレント	15 (5)	15 (4)	0	86.67
	計(8RC)	218 (33)	225 (34)	7	49.18
	宮崎県南部	日南	29 (2)	30 (2)	1
日南中央		11 (3)	11 (3)	0	15.38
串間		7 (0)	7 (0)	0	14.29
計(3RC)		47 (5)	48 (5)	1	16.56
鹿児島県北部	川内	55 (0)	62 (1)	7	12.90
	串木野	24 (6)	25 (6)	1	64.00
	出水	43 (4)	44 (5)	1	29.55
	阿久根	42 (5)	45 (6)	3	26.67
	大口	29 (2)	27 (2)	△ 2	33.33
	薩摩川内	25 (2)	24 (2)	△ 1	29.17
	宮之城	9 (3)	10 (2)	1	40.00
	計(7RC)	227 (22)	237 (24)	10	33.66

クラブ名	期首 (2023/7/1)	12月	7/1基準	MY ROTARY		
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 1/16 現在		
鹿児島県中部	加治木	29 (0)	32 (0)	3	50.00	
	国分	37 (2)	36 (3)	△ 1	16.67	
	霧島	14 (0)	14 (0)	0	28.57	
	国分中央	35 (4)	37 (4)	2	16.22	
	始良	13 (0)	17 (0)	4	5.88	
計(5RC)	128 (6)	136 (7)	8	23.47		
鹿児島県西部	指宿	19 (0)	19 (0)	0	26.32	
	伊集院	26 (1)	25 (1)	△ 1	19.23	
	加世田	21 (1)	21 (1)	0	28.57	
	穎娃	11 (1)	12 (1)	1	63.64	
	枕崎	17 (3)	18 (3)	1	50.00	
計(5RC)	94 (6)	95 (6)	1	37.55		
鹿児島市内A	鹿児島南	33 (5)	33 (5)	0	63.64	
	鹿児島西	73 (4)	81 (6)	8	51.85	
	鹿児島城西	26 (3)	26 (3)	0	69.23	
	鹿児島東	20 (4)	22 (4)	2	54.55	
	鹿児島サザンウインド	42 (11)	42 (11)	0	78.57	
	鹿児島令和	34 (4)	35 (6)	1	100.00	
	計(6RC)	228 (31)	239 (35)	11	69.64	
	鹿児島市内B	鹿児島	74 (10)	76 (9)	2	26.32
		鹿児島東南	27 (0)	24 (0)	△ 3	16.67
		鹿児島中央	49 (5)	51 (5)	2	15.69
鹿児島西南		11 (1)	11 (1)	0	18.18	
鹿児島北		19 (1)	23 (2)	4	17.39	
鹿児島大学アカデミー		37 (9)	44 (10)	7	95.45	
計(6RC)		217 (26)	229 (27)	12	31.62	
鹿児島県東部		串良	52 (6)	57 (7)	5	47.37
		鹿屋	27 (4)	27 (4)	0	25.93
		鹿屋西	44 (7)	44 (7)	0	61.36
	志布志	20 (2)	22 (3)	2	18.18	
	かのや東	35 (1)	36 (1)	1	33.33	
	きもつき	20 (0)	20 (0)	0	25.00	
	南九州大崎	28 (2)	28 (2)	0	32.14	
	志布志みなと	38 (4)	38 (4)	0	36.84	
	計(8RC)	264 (26)	272 (28)	8	35.02	
	奄美	奄美	44 (6)	47 (8)	3	21.28
奄美中央		62 (12)	64 (12)	2	12.50	
奄美瀬戸内		14 (0)	13 (0)	△ 1	30.77	
計(3RC)		120 (18)	124 (20)	4	21.52	
総計	2,309 (248)	2,381 (268)	72	42.50		

● 入会者一覧

(ご入会おめでとうございます)

12月		
会員名	クラブ名	入会日
大内田知久	延岡	2023/12/6
松藤 省吾	日向中央	2023/12/6
岡田 哲也	宮崎北	2023/12/6
竹林 律子	出水	2023/12/13
富田 隆志	穎娃	2023/12/1
奥山 大志	鹿児島中央	2023/12/18
國料 忠	鹿児島中央	2023/12/18
園田希和子	鹿児島大学アカデミー	2023/12/1
寺岡 行雄	鹿児島大学アカデミー	2023/12/1
橋口 照人	鹿児島大学アカデミー	2023/12/1
桐村 司	鹿屋	2023/12/20

● 退会者一覧

(おつかれさまでした)

12月		
会員名	クラブ名	退会日
大原 一	日向	2023/12/31
杉山 宏樹	日向	2023/12/31
柳田 英明	延岡東	2023/12/31
大田 勝之	日向東	2023/12/31
志多 克彦	宮崎西	2023/12/15
外山 三博	宮崎西	2023/12/29
石井公一郎	宮崎北	2023/12/14
秋山 弘充	宮崎北	2023/12/31
志多 充吉	宮崎中央	2023/12/14
工藤 義治	宮崎中央	2023/12/28
長友 愛	宮崎中央	2023/12/28
濱田 国雄	宮崎東	2023/12/31
長友 和彦	宮崎アカデミー	2023/12/26
宮路 登	えびの	2023/12/31
宮原 正英	都城西	2023/12/25
池 海英	ジャパンカレントREC	2023/12/24

12月		
会員名	クラブ名	退会日
安留 和法	大口	2023/12/31
福村 知洋	加治木	2023/12/30
立和田 健	国分	2023/12/31
浜平 博行	鹿児島南	2023/12/25
井之上 旭	鹿児島サザンウインド	2023/12/21
白坂 満	鹿児島令和	2023/12/31
緒方 千奈	鹿児島	2023/12/20
高日 規寿	鹿児島中央	2023/12/26
吉見 哲文	奄美瀬戸内	2023/12/25

● 物故者一覧

(謹んでご冥福をお祈りいたします。)

会員名	クラブ名	退会日
佐多 芳大 (享年80歳)	宮崎RC ロー-列-歴:18年 8ヶ月	2023/ 12/15

サンドフラワーフェスタ 2024

SAND FLOWER FESTA 2024

砂の造形と花のコラボレーション 3/23^土 ▶ 4/7^日

開催場所 みやざき臨海公園 サンビーチツ葉 南ビーチ



入場
無料

EVENT

- スケッチ大会 ●砂像コンクール ●砂場の宝さがし ●みやざき犬とあそぼう
- サンマリーナ宮崎乗船体験会 ●ひなたいち（フリーマーケット） ●出張ふれあい動物園
- ハワイアンフラダンス ●エイサー演舞 ●JAZZ 演奏



みやざき臨海公園マリンセンター（管理事務所）

〒880-0834 宮崎市新別府町前浜 1400-16 TEL.0985-62-2665 FAX.0985-62-2773
E-mail : marineparks@mppf.or.jp

Facebook



Instagram



HP



一般財団法人 **みやざき公園協会**
Miyazaki Parks Association